

令和6年度 第3回住吉区総合教育会議 議事要旨

◆日 時：令和7年3月18日（火）14:00～15:30

◆場 所：住吉区役所 1階 第1会議室

◆出席者：

（委員）

浅田 裕見子 氏

伊井 義人 氏（議長）

桶土井 晴英 氏

尾畑 美智子 氏

行天 邦善 氏

島谷 裕美子 氏

高柳 めぐみ 氏

長吉 紀郎 氏

松本 洋子 氏

（オブザーバー）

苅田北小学校長 中西 泰代 氏

住吉中学校長 西堂 良紀 氏

墨江幼稚園長 畠山 美華 氏

（区役所）

住吉区担当教育次長（区長）橘 隆義

住吉区教育担当課長（教育文化課長）柏木 眞里子

住吉区保健福祉課長 小西 宏樹

住吉区保健子育て担当課長 福田 利明

住吉区生活支援課長 稲岡 訓規

住吉区地域課長代理 隅田 嘉昭

住吉区教育担当課長代理（教育文化課長代理）佐藤 忠義

◆議題

(1) 令和6年度 住吉区における主な教育・子育て関連事業について

【スクールソーシャルワーカー（SSW）配置】

令和6年度事業の指標・実績について説明し、令和7年度は、SSWの配置を廃止し「不登校生徒の校内における居場所づくり支援事業」を実施する旨説明。

【「すみよし学習クラブ」及び「すみよし学習クラブジュニア」自主学习習慣づくり支援事業】

令和7年度は、小学生対象の「すみよし学習クラブジュニア」が1校追加となり、小学生、中学生とも非通塾型オンライン学習を実施する旨説明。

【「学校園補助スタッフの活動支援」学校園教育活動支援事業】

令和7年度予算を各校園2万円増額し、教育委員会採用の会計年度職員等との兼務を可能とするため要綱を整備している旨説明。

【生涯学習推進員の支援・はぐくみネット事業の推進】

「広報すみよし」で、生涯学習推進員とはぐくみネットコーディネーターの特集記事を掲載し、ホームページやSNSで発信するなど、広く区民に広報を行っている旨説明。

【子ども・若者育成支援事業】

2月20日に開催した講座「中学生サードプレイスとは何か～『校内居場所』の力～」について説明。

【防災・減災教育と活動の展開】

地域と学校が連携して防災事業を進めることを目的として、学校と地域との合同訓練の実施、区役所と連携した学校での防災学習の実施、区の総合防災訓練を行い、区役所と地域、小中学校が連携して取り組んでいる旨説明。

【こどもサポートネット事業】

こどもサポートネット事業を活用して成果が上がっている事例について、本市の事例を各校に配付するとともに、当区の具体事例をスクリーニング会議Ⅱを利用して共有している旨説明。

- (2) 「ヤングケアラー支援の法制化」について、福田保健子育て担当課長より説明。
「心和中学校校内の様子」について、柏木区教育担当課長より説明。

(委員からの主な質問、意見)

- ① 「防災・減災教育と活動の展開」について
 - ・各学校で取り組んでいる防災訓練と区役所との関わりについて質問をいただいた。
 - 家具の固定や学校の避難所における備蓄物資等について、学校から質問をいただいた際には、区役所の職員が出向いていること、また地域の防災リーダーに講義をしてもらい、児童生徒と顔見知りになることで、自助・共助の推進に努めている旨説明を行った。
- ② すみよし学びあいサポート事業（困窮世帯の中学生への学習支援）について
 - ・すみよし学びあいサポート事業は、予算額に対し利用者が少ないので、他の事業へ移行するなど検討してもいいのではないかとご意見をいただいた。
 - 対象が生活保護世帯を含む生活困窮世帯の中学生であり、学習する機会を設けることで貧困の連鎖を防ぐ目的がある旨説明した。
- ③ 心和中学校校内に設置されている保護者の懇談スペースについて
 - ・同じ悩みを抱えた保護者同士が情報交換をして、心休まる時間を過ごせることは大切だと思う。生徒の居場所については、各中学校で独自の取組をしており、また区役所も支援していく方向であるが、地域の中学校には保護者の懇談スペースはないので、学校へ提案してみようと思う。とのご意見をいただいた。